

第26回 向日市上下水道事業懇談会 議事録

日 時 : 平成26年11月17日(月) 午前10時から正午まで
場 所 : 向日市役所 大会議室(3階)
出席者 :
 (委員) 吉川会長他8名
 (事務局) 田村上下水道部長他14名
傍 聴 : 1名

1 あいさつ

2 議事

【平成25年度水道事業会計の決算について】

委員 滞納率が改善されているとあるが、具体的にはどうか。
事務局 不納欠損額は670万円で、前年に比べ160万円減少するなど年々改善しています。

委員 石田川バイパス水路築造工事関連の配水支管移設工事は単独事業か、それとも国庫補助事業か。
事務局 下水道事業の石田川バイパス水路築造工事に関連する国庫補助事業で、支障となる水道管の移設工事を行いました。

委員 減価償却費の対象になる資産はどのようなものか。
事務局 資本的支出に計上している配水管布設費等は固定資産として計上されるため、翌年度から減価償却の対象となります。

【平成25年度下水道事業会計の決算について】

委員 石田川1号幹線やいろは呑龍トンネル北幹線の保守点検とあるが、溜まった汚泥の掃除をどのくらいの頻度で行うのか。量はどのくらいか。
事務局 1年に1度、汚泥の掃除を行います。量は雨量によって変わりますが、昨年のように台風が多発すると汚泥量も多くなります。

委員 水道事業の水量は減っているにもかかわらず、下水道事業の使用料は増えているのは何故か。
事務局 認定汚水である地下水の利用が増えているためです。

委員
事務局 イオンモール桂川が完成したが、これまでと比較して収益状況はどうか。
開業から1か月ですので具体的な比較はできておりませんが、今年度は北部開発地域全体で、上下水道合わせて3,000万円弱の収益増加を見込んでいます。

委員
事務局 北部開発地域における維持管理のための支出は。
新設であるので維持管理のための支出は当分ありません。また下水道ではイオンの映画館等であることから油分がほとんど流れてこないため、メンテナンスの必要は少ないと考えています。

委員
事務局 北部開発地域の雨水はどうなるのか。
キリンビール工場跡地では全体で6,000トン、公園の下に2,000トンの雨水貯留槽があります。貯まった雨水はポンプアップして下流水路に流れるようになっています。

【府営水道料金の改定について】

委員
事務局 他市に比べて資金剰余金が少ないのはなぜか。
府営水道の導入後、収支の赤字が続いていたためです。また木津系の受水市町は学研都市として開発に伴う現金収入が多くあったことも資金剰余金が多いことの要因のひとつと考えられます。

委員 向日市も計画的に施設更新しており、それにお金がかかるのは十分考えていただきたい。借金が残っており、料金を下げるかどうかは難しい判断である。

委員 府営水が値下げを行ったから市も下げるというのはわかる。
アセットマネジメントによる更新に必要な資金は、値下げすると影響が出てくるのではないか。
事務局 値下げすれば影響が出てくるとも考えられます。将来、資金調達のため料金の改定や一般会計から繰り入れも考えられます。

委員 市民は、府営水の改定率など細かく見ないが、府が下げたからには市民に還元すべきである。

委員
事務局 北部開発による水量の増加は、見込んでいるのか。
見込んでいます。

委員 値下げは嬉しい。しかし、市民は負債があるのに値下げに踏み切った背景を知らない。後の世代に影響が出てくるので市民への説明責任が必要ではない

か。

委員 市民は行政サービスで住む自治体を決めるようになってくる。水道料金の値下げを「向日市の暮らしやすさ」として、市民へのアピールに利用できないか。

委員 向日市こそ魅力的なまちであることを発信するべきである。向日市まつりには約5万人が訪れて大いに盛り上がった。地域の活性化と関連させて値下げを行ってはどうか。

委員 広報をもっと活用してはどうか。

事務局 水道日より、広報むこう、ホームページを活用しています。広告料をとるなど収益努力も行っています。

委員 府営水道の基本料金、従量料金が経営審議会で決まった経緯は何か。

事務局 乙訓系、木津系は減価償却費の減少により値下がりし、宇治系は投資経費等の増加により値上がりします。去る11月12日に経営審議会があり、年内に答申の予定です。

委員 基本料金等の名称が変わると市民、議員にとってよりわかりやすくなるのではないか。

今回の料金改定で宇治系の上がる分より、木津系、乙訓系の下がる分が大きいですが、京都府の負担が増えるのか。

事務局 名称が変更されるのでわかりやすくなります。料金は、浄水場系ごとに試算されたもので、京都府の負担が増えるわけではありません。

委員 配管の老朽化問題は全国的である。制度を国レベルで考えるべきではないか。

事務局 府営水道においても、宇治系、木津系、乙訓系の3系統が接続され、ひとつになりました。今後、京都府と各市町が連携、協力して進めていく必要があると考えています。